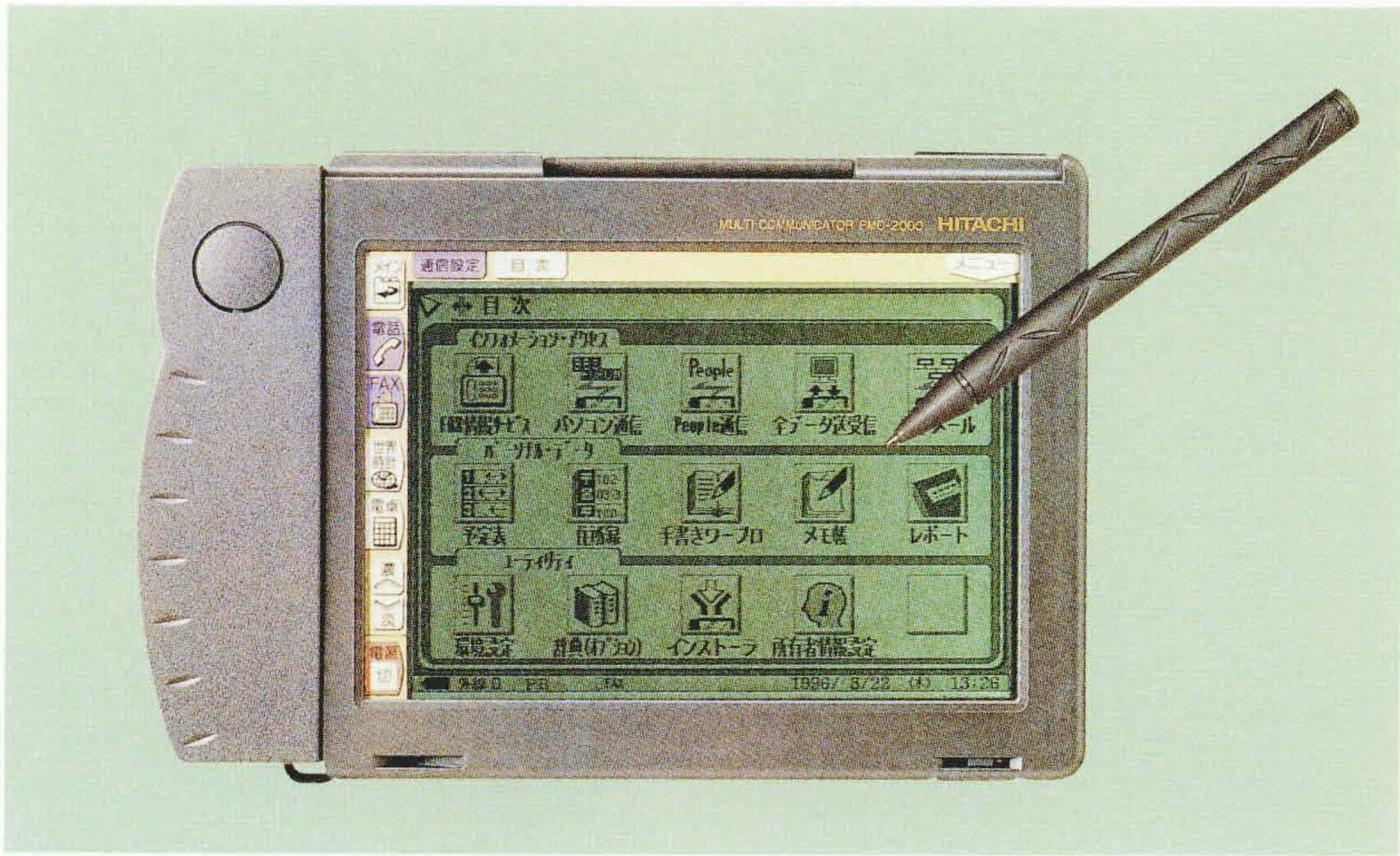


新製品
紹介

パソコンとの連携をさらに充実した
携帯情報通信端末



携帯情報通信端末「マルチコミュニケーター Possible」

パソコンリンクソフトを標準搭載してパソコンとの親和性を向上するとともに、FAX通信、パソコン通信機能の充実を図った携帯情報通信端末「マルチコミュニケーター Possible(ポシブル)」“PMC-2000・PMC-2000M3”を製品化しました。

1. 主な特長

- (1) 予定表、住所録などの機能をWindows[®]上で実現します。また、パソコンの表計算ソフトやワープロソフトで作ったデータを自在に持ち歩けます。
- (2) FAX通信では、ポシブル専用の10種類のFAX情

報BOXで情報が受信できます。パソコン通信では、よく使うメニューや情報に自動的にアクセスできます。
(3) 電子手帳機能では、手書きワープロなどの機能の充実、登録データ量のアップを図りました。

2. 主な仕様

新2機種 of 主な仕様を表1に示します。
(日立製作所 電化機器事業部)

※) Windowsは、米国およびその他の国における米国Microsoft Corp.の登録商標です。

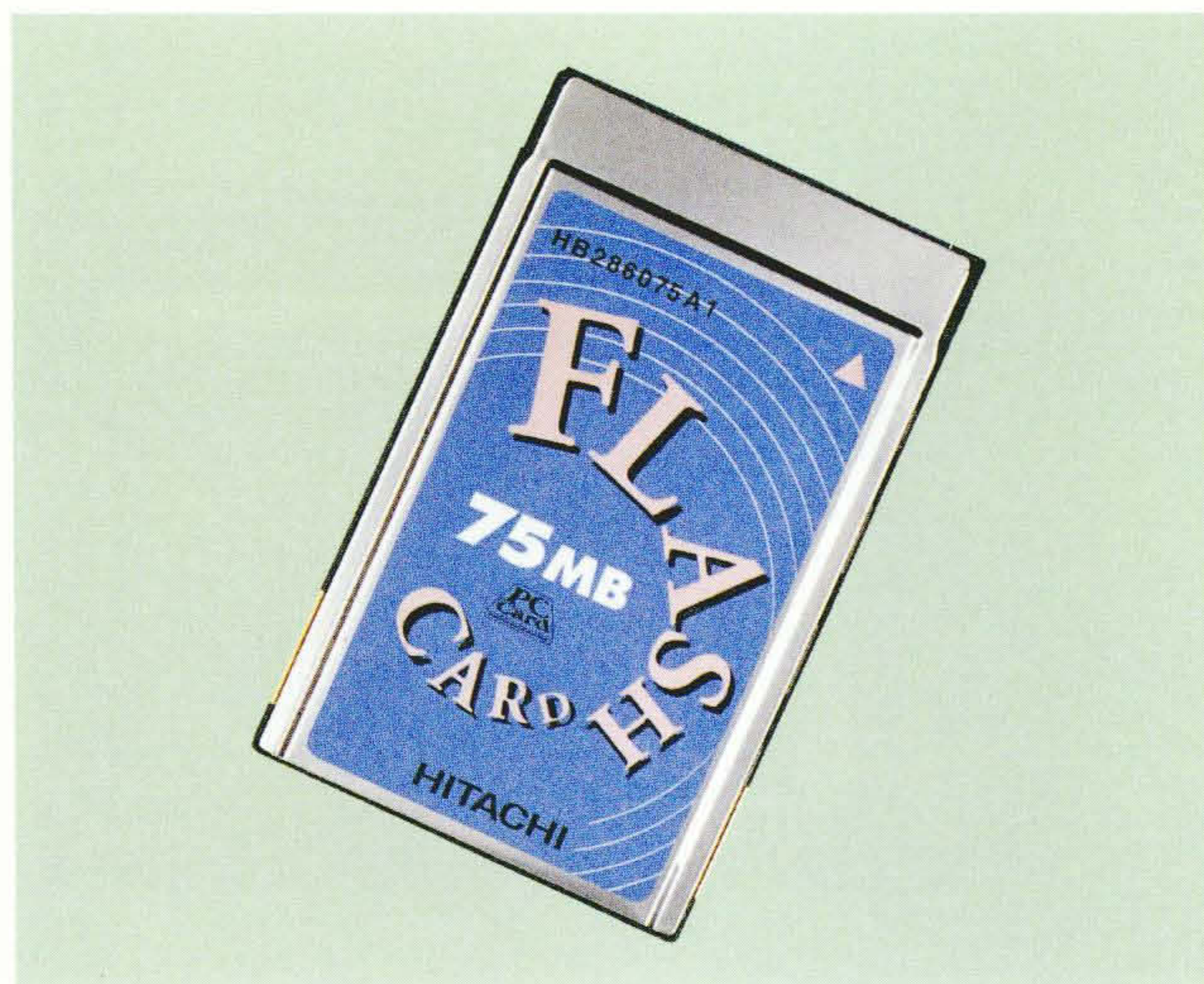
表1 主な仕様

項目	仕	様
型 式	PMC-2000	PMC-2000M3
F A X	メモ帳・手書きワープロ・レポートのFAX送信、FAX受信(送受信履歴10件まで表示)、オートダイヤル ^{*1} (住所録と連動)	
パ ソ コ ン 通 信	オートパイロット機能、オートログイン機能(学習機能付き)、ホスト局の情報登録機能	
電 子 メ ー ル	cc: Mail ^{*2} およびGroupMailのメールとの送受信、リモートアクセス機能、メールサーバ登録機能	
デ ー タ 通 信	CSV形式データ、テキスト形式データの送受信 [CSV形式: 2000セルまで(レポートの場合)、テキスト形式: 15,000文字まで(手書きワープロの場合)]、本機間のレポート・メモなどの送受信、パソコンおよびPCカードへの本機データの送信・受信、所有者情報の交換が可能	
手帳(個人情報管理)	予定表、住所録(電話・FAXと連動)、手書きワープロ、レポート(FAX出力プレビュー付き)、メモ帳、電卓、世界時計	
メ モ リ	ユーザーメモリ: 1 Mバイト	ユーザーメモリ: 3 Mバイト (ユーザーエリア: 2 Mバイト、拡張プログラムエリア: 1 Mバイト)
内 蔵 モ デ ム	FAX: 9,600ビット/s・データ: 2,400ビット/s エラー訂正プロトコル MNP4, V42 データ圧縮プロトコル MNP5, V42bis	
イ ン タ フ ェ ー ス	光通信(IrDAベース、最大38.4 kビット/s)、RS-232C、モジュラ、PCカード用スロット(タイプII)	
使用時間(本体)	約40時間 [アルカリ単3乾電池 LR6(EX-N)2本を使用し、住所録を連続表示させた場合。FAX送受信、パソコン通信などを行った場合は短くなります。]	
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	183×120×22(mm)	
質 量	約420 g(電池を含みます。)	
本体標準価格(税別)	78,000円	108,000円

注: *1 モジュラケーブルまたはポシブル用PDCAカード1接続時だけ使用できます。
*2 cc: Mailは、米国Lotus Development Corp.の商品名称です。
*3 別売りのゲートウェイシステムが必要です。

新製品 紹介

最大75 Mバイトの大容量を実現した ATA仕様のPCカード



64 Mビットフラッシュメモリ搭載のATAカード

パソコンのOSやアプリケーションソフトの高度化に伴い、外部記憶装置であるPCカードも大容量化へのニーズが高まっています。日立製作所は、業界で初めて(1996年9月時点)64 Mビットフラッシュメモリを搭載し、75 Mバイトの大容量を実現したATA仕様※) PCカードを製品化しました。各種用途に対応した容量のバリエーションとして、5品種をラインアップしています。

1. 主な特長

- (1) このカードに搭載している64 Mビットフラッシュメモリは、三菱電機株式会社と共同で開発したAND型フラッシュメモリです。業界最高水準の高性能を実現するとともに、システムの外部記憶の大容量化、およびカードのビットコストの低減を図ることができます。
- (2) 動作電圧が3.3 V、5 Vのどちらでも可能なことにより、異なる電源電圧の機器間でも電圧を変換することなく使用できるので、システム設計を簡略化することができます。
- (3) 消費電力も、ハードディスクドライブに比べると約 $\frac{1}{5}$ と低いため、電池駆動機器の長時間動作を実現します。

2. 主な仕様

ATAカード5品種の主な仕様を表1に示します。

(日立製作所 半導体事業部)

※) ATA(AT Attachment)仕様とは、AT互換ホストシステムのハードディスクに用いられるインタフェースとプロトコルをいいます。

表1 主な仕様

項 目	仕 様	
容 量	15 M・30 M・45 M・60 M・75 Mバイト	
動 作 電 圧	3.3 Vおよび5 V	
転 送 レ ー ト	8 Mバイト/s	
消 費 電 力	3.3 V時	5 V時
	スリープ時	3 mW
	スタンバイ時	3 mW
	リード・ライト時	170 mW
外 形	PCカード標準タイプⅡ 寸法：54.0×85.6×5.0(mm) 68ピン	
インタフェース仕様	PCカードATA	
サンプル価格(税別)	35,000～150,000円	